

働くから元気になる

定年を迎えても「気力・体力・知力」のある方々に、働く場と生きがいを提供することで社会に喜ばれる会社をつくる株式会社高齢社 村関 不三夫氏に、人材不足を補う高齢者雇用のメリット、定年を迎えた後の心がけ、高齢化する社会への思いを伺いました。

対談特集

株式会社高齢社
代表取締役社長

村関 不三夫 氏

和田精密歯研株式会社
代表取締役社長

和田 主実

働き手の不足を補うのは
女性、老人、外国人、ロボット

和田 会社を設立したきっかけを教えてください。

村関 当社の名前は「高齢社」といいます。創業者は上田研二で、家庭の事情で大学への進学を断念し、東京ガスに入社しました。検針員から東京ガス子会社の社長にまで昇進し、子会社の赤字を建て直すほど活躍した人でした。

上田はダジャレが好きで、その最大のヒットが当社の社名である「高齢社」です。最初にこの名前をつけるときに周りからずいぶん反対されたようですが押し切りました。押し切っていたお

かげで、現在、当社は宣伝広告費を一切使わずに取材の依頼をいただけます。社名でどのような会社かわかるからです。

設立したきっかけについては、新築マンションが建つと、ガス器具の点火の確認や使い方を入居される予定の方に説明する内覧会があります。その内覧会業務は土曜日や日曜日が多いのです。そうすると正社員だけでは回らなくなってきました。そのときに、定年した先輩方に手伝ってもらうことになりました。当時90年代の定年が55歳でしたが、元気な人が多く、土日に会社へ出ても平日休めば大丈夫という生活リズムでした。

当時、上田は通商産業大臣だった橋本龍太郎さんの講演を聞き、これからは少

子高齢化時代で働き手が不足する。その中で不足数を補うのは女性、老人、外国人、ロボットであるという内容を聞き、

年齢を重ねた人にも元気で働いてもらおうということ、この会社をスタートしました。最初は登録者25人からスタートし、だんだん増えていきました。順調に右肩上がり売上高はコロナの前の年である2019年が一番多くて7億円、コロナで翌年は1億円ほど減りましたが、その後はまた回復しました。

2012年に上田がテレビに出るようになり、テレビを見た方が登録して、登録者が一気に増えました。そこで、もともとは東京ガスの業務のみでしたが一般の方もできるほかの仕事も探しはじめました。

実は当社は、登録するにあたって年齢の縛りはありません。50代の方も何人かいらっしやいます。ところが一番多くするのは65歳からです。世間では60歳で正式な定年を迎え、65歳までは大体どこでも何らかの形で雇用継続されます。そのため65歳になると登録する人数が増え、73歳がピークとなり、そこからなだらかに減っていきます。

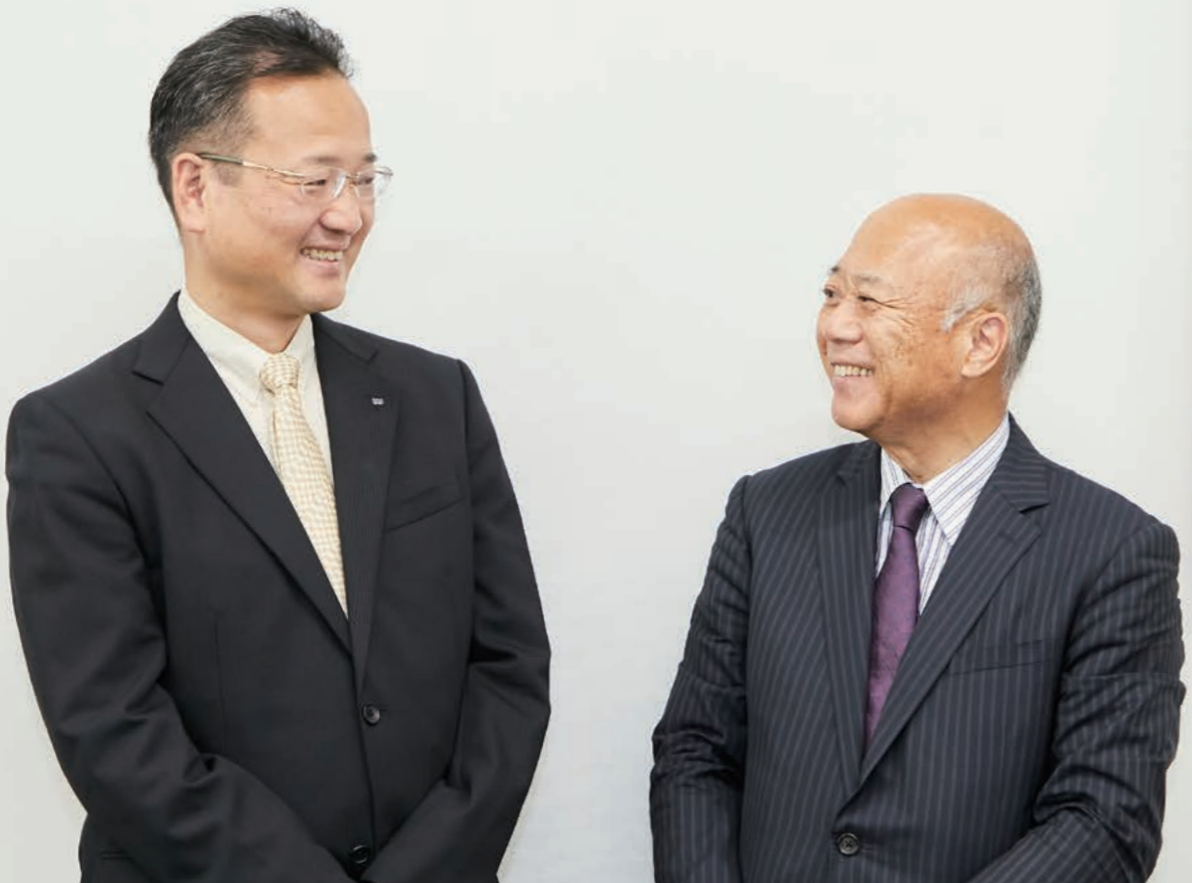
和田 なるほど。75歳は後期高齢者ですね。

村関 はい。当社に登録してる方で一番年上の方は84歳、実際に現役で働いている方は82歳です。登録条件は原則65歳以上で、第2の定年を迎えた知力、体力、気力、体力のある方です。

働くこと社会との つながりが切れない

和田 みなさん平均で週何日ぐらい出勤されていますか？

村関 週3日程度です。ワークシェアリングという呼びかたをしており、ひとつの仕事を一人がフルで担当するのではなく、2人以上で同じ仕事を分担しています。なぜかという、何かあったときに交代要員が必要だからです。65歳を超えて毎日フルタイムで働くのは、働き方として厳しいので「楽に働け」を目指しています。収入は月平均15万円弱ですが、みなさん厚生年金をもらっている、それほどたくさん給料をもらわなくても暮らせます。働くこと、社会とのつながりが保てたまま収入を得られます。それが年齢を重ねられた方の働く目的となっています。



和田 仕事内容はどのようなものが多いですか？

村岡 仕事内容は、東京ガス関係の集合TES（ガス温水式暖房）の検査と内覧会の仕事で、当社創業からおこなっています。他には事務関係、倉庫関係、イベントなどで、今一番多いのは車の運転補助の仕事です。例えば、家電メーカーのサービスマンがエアコンの修理をするために車でお客さんのところへ行くときに、助手席に乗って駐車違反のチケットを切られないように待機する仕事です。

和田 運転免許は持っておられるのですか？

村岡 もちろんです。資格という意味では運転免許さえ持っていればできる仕事ですが、サービスマンが地方から東京に出てくる場合、道がよくわからないので道案内補助も業務内容に含まれます。緊急の場合は部品を持っていくこともあります。駐車場代や、駐車場からの無駄な動きを計算すると、運転補助を頼むほうがコストがいいといわれます。

あとはレンタカーの受付の仕事も多いです。レンタカーのお店は早朝6時ごろから営業所を開けます。朝早く正社員が出社しなければいけません、そうす



「ハゲアタマ」

和田 高齢者の方は新しい仕事を覚えることに時間がかかるイメージがありますが、派遣だと長期間同じところで働かないので、その点は大丈夫なのでしょうか。

村岡 新しいものや、専門性があるものは難しいと思います。しかし仕事を限定してしまえば範囲が狭まるので、いろいろ

と若い人は仕事を辞めてしまいます。やむを得ず今までは営業所長や管理職の方が対応されていましたが、仕事にならないので、開店から12時までを当社で対応しています。高齢者は朝起きるのが早いので早朝勤務は全く苦にはなりません。勤務時間を一般の人とシェアするタイムシェアリング業務です。

るな案件にトライできるようになります。長年フライトエンジニアで、コックピットで空の仕事をしてきた人が、今はレンタカー受付で陸の仕事をするという方もいらつしやいますし、副社長をされていた方もいらつしやいます。経理の仕事など、今までやってきたことを生かせる仕事ももちろんありますが、必ずしも所有する資格がぴったり合うことでもないで、とにかく新しいことにチャレンジしてもらいます。

しかし本当におつしやる通りで、覚えるのが遅いということはもちろんあります。特に今、みなさんがんばって知識をつけてもらっているのが、ITの知識です。

和田 そうですよ。私はまだ60歳前ですが、Windowsのバージョンが変わるだけで苦戦します。(笑)

村岡 私たちもオンライン会議などは全くおこなっていませんでしたが、コロナ禍になりお客様からオンライン会議の依頼が増えました。そうすると断るわけにはいきません。とにかく練習をしました。

私のモットーは「ハゲアタマ」です。東京ガスにいたるときは、仕事は「あたま」でしようと言ってきました。あたまという

のは「明るく、楽しく、前向きにやろう」の頭文字です。また高齢者は元氣だから働いているのではなく、働くから元氣になります。この「働いて元氣になろう」と「明るく楽しく前向きにやろう」の頭文字をとって「ハゲアタマ」としました。

自分のテンポで

充実した日々を過ごそう

和田 高齢者を雇って非常にうまくいっておられるということですが、世間が高齢者を継続雇用しないのは、なぜだと思いませんか？

村岡 世間で言われているほど、高齢の方を雇うデメリットはありません。一度働いてもらうと使いやすいくことはわかります。確かに最初は履歴書に書かれた年齢をみて躊躇すると思いますが、実際に働かだすと非常に元氣で人生経験豊富で、いろいろなことを若い人に人生の先輩として教えることもあります。それから何も言われなくても営業所内の草むしりなどを勝手にしてくれたり、年金を出さなくても雇えます。もちろん全体のうちのマーケットで、高齢者の需要は一部分ではありますが、繰り返し使ってくれる





▲ 令和3年度業務貢献社長賞の受賞風景



▲ 倉庫管理(ガス器具)の仕事の様子

ご経歴



株式会社高齢社 代表取締役社長

むら ぜき ふ み お
村 関 不 三 夫

略歴

- 1979年3月 東京大学法学部公法学科卒業
- 1985年6月 米国 Johns Hopkins University School of Advanced International Studies (高等国際問題研究所) 修士
- 1979年4月 東京ガス株式会社入社
- 1998年7月 同社 ニューヨーク事務所長
- 2001年6月 同社 総合企画部マネジャー
- 2004年4月 同社 東部支店長
- 2006年4月 社団法人日本ガス協会業務部長
- 2010年4月 東京ガス株式会社 執行役員
リビング企画部長
- 2013年4月 同社 常務執行役員
エネルギーソリューション本部長
- 2016年6月 同社 取締役常務執行役員 兼
東京ガスリキッドホールディングス
株式会社代表取締役社長
- 2018年4月 株式会社ガスター 取締役会長
- 2021年4月 株式会社高齢社 代表取締役社長

徐々に適度な規模まで拡大
和 田 今後更に高齢社会になりますが、それに関しては貴社の事業拡大になるのか、どういう影響があると思われますか？
村 関 幸い、当社はずっと無借金経営で借金をしていません。それは要するに、

す。ここ数年はコロナ禍で集まることのできませんでした。今年を対象の10人を一堂に会して記念品と金一封を渡して、表彰状を授与します。モチベーションを高めるための取り組みです。
和 田 登録される方に、何か教育はされていますか？
村 関 働く心がけというものを、必ずおき、働く前に派遣先はお客様で、必ず

も皆60歳以上なので、もちろん徐々に大きくしたいとは思いますが、一気にやるとなるとどこかにほころびが出てくる気がしています。
結局、当社は設備投資型の産業ではなく、労働集約型なので、人を一気に拡大しても仕事が多くなり、仕事が多くなり、人がいなくなったり、そのマッチングが難しいです。だから徐々に適度な規模まで拡大していきたいと思えます。
和 田 非常に濃いお話でした。ありがとうございました。

65歳で一度
リセットしてください
和 田 登録される方に、何か教育はされていますか？
村 関 働く心がけというものを、必ずおき、働く前に派遣先はお客様で、必ず

過去の知識経験を生かしつつ、謙虚な気持ちで取り組むことが大事です。働くうえで大切なことは2つあり、感謝と謙虚な気持ちです。65歳を過ぎても日々できる仕事があることは感謝しましょう。謙虚な気持ちで仕事をしましょう。言っています。大体の方はこの2つをわかって実践していただいています。
和 田 元の部下のところでも働く可能性

もまれにあるということですが、60歳を過ぎておられる方は辞めるときに役職がついていきますよね。部下のところでも働くことは少ないと思えますが、部下だった人のほうが大変ですよ。
村 関 そうです。しかし、部長だったからなどと過去の態度を決して出さないようにしてもらいます。出してしまおうと仕事がいまうまくなりません。
実は半年前に地方自治体の方が相談に来られて、高齢者雇用を検討していらつしやいましたが、地方自治体だと部長までなった人は、同じところでは働きにくいそうです。それならば派遣として登録して、同じような仕事をしている別の自治体で働いていただくなど、縁とゆかりがないところで仕事をするをおすすめします。
私は65歳で一度リセットしてくださいとよく言っています。リセットする機会として派遣会社を使っていた方がいいと思います。
和 田 例えばお客様からこの人は良かったとか悪かったとか、評価をいただくことはあるのですか？
村 関 もちろんあります。評価に基づいて、業務貢献社長賞という表彰をしま

会社が多く、高齢者ならではの強みをわかっていただくと雇う側も非常に安心して雇用できると思います。
和 田 話を伺うとやはりひとつ大きな違いがありますね。現役の正社員と違い、お金の目的で働いているわけではないということですね。
村 関 そうです。私もそうでしたが、やはり現役のときは、何を指して働いているかという出せです。あとは子供の教育費や住宅ローンなど、暮らしにお金が必要だからです。
われわれは競馬で例えると第4コーナーを回って、最後のホームストレッチに入ってきたところで、ここでは馬同士の競争をするのではなく、ゴールに向かい自分のテンポで充実した日々を過ごすという気持ちに変わっています。そのような気持ちで働ける人にお仕事を提供しています。

派遣先の責任者の指示を仰ぐこと、給与はお客様からいただいているという認識をもってもらえます。まれに元の職場へ派遣されるという場合もあり、そうすると実は派遣されてくる人は元部長で、元の部下からすると使いにくくなるからです。
働く心がけの内容は、挨拶は自分から大きな声で、身だしなみは清潔に、年下でもさん付けで呼ぶ、自慢話は1回までといったものもあります。
大体みんなうまくできますが、ときどきトラブルも起こります。やはり正社員が仕事をさぼっている、自分ばかりが仕事をさせられている、派遣なのに正社員に向かってお前辞めろと言つてトラブルになることも過去にはありました。

私に65歳で一度リセットしてくださいとよく言っています。リセットする機会として派遣会社を使っていた方がいいと思います。
和 田 例えばお客様からこの人は良かったとか悪かったとか、評価をいただくことはあるのですか？
村 関 もちろんあります。評価に基づいて、業務貢献社長賞という表彰をしま